

画像診断の

Neo スタANDARD

新シリーズ好評発売中！

画像診断の 勘どころ

Neo

頭頸部 編集

浮洲 龍太郎

Ryutarou Ukisu



頭部 編集

田岡 俊昭

Toshiaki Taoka



泌尿器領域 編集代表

玉田 勉

Tsutomu Tamada



心臓・大血管 編集

横山 健一

Kenichi Yokoyama



産婦人科 編集

藤井 進也

Shinya Fujii



消化器 編集

松本 俊郎

Shunro Matsumoto



画像診断の勘どころ

好評発売中!



スペシャリストたちの知恵が満載!

NEOは10本立て!

- 「頭部」
- 「頭頸部」
- 「心臓・大血管」
- 「胸部」
- 「骨軟部」
- 「乳房」
- 「小児」
- 「消化器」
- 「産婦人科」
- 「泌尿器領域」

以下続刊

シリーズHP



内容も充実!

MEMO・用語アラカルト、重要な箇所の強調表示、ここが勘どころ等、本文以外の情報も充実。

08 悪性黒色腫

鼻副鼻腔

概念

- ・粘膜炎のメラナイトに由来する上皮性悪性腫瘍。
- ・悪性度が強く、高率に再発・転移をきたす。

臨床像・画像所見(図1~3)

- ・症状は鼻閉、鼻出血が多い。
- ・70歳代での発症が多いが、10歳代~高齢者まで幅広い年代に発生し、発生頻度に性差はない。
- ・鼻副鼻腔の悪性黒色腫には、鼻副鼻腔が最多(6%)。
- ・中・下鼻甲が付近の鼻中間に発生する頻度が高い。
- ・皮膚悪性黒色腫とは異なる病期分類が適用される(表1)。
- ・手術可能な病変は鼻切除が原則。
- ・手術不能なら放射線治療、ときに重粒子線治療が選択されることもある。
- ・悪性度の高い腫瘍で、リンパ節転移(20~30%)、遠隔転移(33%)の発生も頻発する。
- ・遠隔転移は脳、肺、軟部組織、消化管、骨、皮膚の順が多い。

CT(図3a)

- ・非特異的な軟部組織増強腫瘍。
- ・骨破壊の評価に有用。

MRI(図1, 2, 3b~d)

- ・メラニンによるparamagnetic effectを反映する。T1強調画像で高信号。T2強調画像での実質成分より不均一な低信号を示す。
- ・鼻副鼻腔内出血もT1強調画像で中高信号に増強をきたす。
- ・実質成分は増強効果を示す。
- ・40%はメラニンの多い悪性黒色腫(amelanotic melanoma)である。T1強調画像で低信号と等信号、T2強調画像で中等度信号、増強効果を示す。非特異的な所見のため他の鼻副鼻腔性悪性腫瘍と鑑別できないこともある。

鑑別診断

- ・他の鼻副鼻腔性悪性腫瘍: amelanotic melanomaでは高信号での増強は頻発。
- ・MRIのT1高信号、T2低信号が特徴的。
- ・amelanotic melanomaの所見は非特異的。
- ・副鼻腔流注の範囲と増強の持続性が異なる。

用語アラカルト

amelanotic melanoma

悪性黒色腫はメラニン色素を多く含む腫瘍であるが、メラニン色素を多く含む腫瘍は、悪性黒色腫として認められる。しかし、悪性黒色腫として認められない腫瘍は、メラニン色素を多く含む腫瘍として認められる。このようにメラニン色素を多く含む腫瘍は、悪性黒色腫として認められる。ただし、悪性黒色腫として認められない腫瘍は、メラニン色素を多く含む腫瘍として認められる。このようにメラニン色素を多く含む腫瘍は、悪性黒色腫として認められる。

表1 悪性黒色腫の臨床像分類

T3	上記およびまたは以下に1個以上の病変
T4a	眼窩内転位、鞍上、鞍下、または硬膜下腔
T4b	以下のいずれかに浸潤: 嗅球、嗅束、嗅神経、視神経、視交叉、視交叉上核、視交叉後部、視交叉後部、視交叉後部、視交叉後部
T4c	嗅球、嗅束、嗅神経、視神経、視交叉、視交叉上核、視交叉後部、視交叉後部、視交叉後部
N1	腫瘍リンパ節転移あり

(日本耳鼻咽喉科学会、腫瘍病態診断・治療委員会、全日本耳鼻咽喉科学会、2018.2より引用)

図1 左鼻副鼻腔に生じた悪性黒色腫(80歳代、男性)

図2 悪性黒色腫(70歳代、男性)

図3 悪性黒色腫(70歳代、男性)

10 子宮内膜症

これだけおさええる基本知識

用語アラカルト

ASRM分類

鑑別診断

MRIで評価すべきポイント①

MRIで評価すべきポイント②

図1 子宮内膜症(右側)のMRI(矢印)

図2 子宮内膜症(左側)のMRI(矢印)

04 膝高動脈捕症候群

用語アラカルト

鑑別診断

図1 膝高動脈捕症候群の分類

図2 膝高動脈捕症候群(30歳代、男性)

04 膝高動脈捕症候群

用語アラカルト

鑑別診断

図1 膝高動脈捕症候群の分類

図2 膝高動脈捕症候群(30歳代、男性)

簡潔でわかりやすい紙面!



※ご注文、お問い合わせは最寄りの医学取扱店または直接弊社営業部まで。
 〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町2番30号
 TEL.03(5228)2050 E-mail(営業部) eigyo@medicalview.co.jp
 FAX.03(5228)2059 https://www.medicalview.co.jp

スマートフォンで書籍の内容紹介や目次がご覧いただけます。

※ご希望の書籍の欄に冊数をご記入ください。

頭部 画像診断の勘どころNEO	定価 9,680円(税込) ISBN978-4-7583-1613-2	冊	心臓・大血管 画像診断の勘どころNEO	定価 6,820円(税込) ISBN978-4-7583-1615-6	冊
頭頸部 画像診断の勘どころNEO	定価 8,580円(税込) ISBN978-4-7583-1614-9	冊	産婦人科 画像診断の勘どころNEO	定価 5,940円(税込) ISBN978-4-7583-1616-3	冊
消化器 画像診断の勘どころNEO	定価 7,480円(税込) ISBN978-4-7583-1618-7	冊	泌尿器領域 画像診断の勘どころNEO	定価 7,480円(税込) ISBN978-4-7583-1617-0	冊

フリガナ お名前 _____

〒 _____

(どちらかに○印/ ご自宅・ご勤務先)

お届け先 _____

TEL. () _____

取扱店 _____

申込日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

注文申込書